

有宵会だより

第42号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

九星と易断による

十二月・一月の運勢

気学では子十二月
十二月七日(大雪)節入

破	9	5	7
天	8	1	3
道	4	6	2
ア			

天道

生氣

一月六日(小寒)節入り
気学では丑一月

破	8	4	6
天	7	9	2
道	3	5	1
ア			

天道

生氣



一白水星の人の運勢

十二月筮一火天大有九二
一月筮一山沢損の初九

年末は多事多様で落着かないが予定をシツカリ実行を。家族のために辛抱と対話を忘れずに。見栄を張り出費増、仕事や業務の停滞に焦らず待つ中旬に忘れ物あり。不規則さで疲労と消化に用心。元旦からご機嫌の顔であれば福招く。相変わらず家人へ奉仕が多い。心配事は続くが成行きに任せ。義理がらみの支出と栄養と食生活に重点を置く、歯の具合を調べたし。

二黒土星の人の運勢

十二月筮一雷火豊の六二
一月筮一山風蠱の六五

公私に多事多難さの一年間の内容整理と精算です。住居の修理は上下水道のチェック。金運はウマイ話に乗らず財布嚴重に。ただ愛情問題の懸念事長引きやすい。気管と頭痛、精神疲労の対策を。

新年は平穏を望み生活ペースを変えず。一月は

気楽に過ごして吉。後半は交際費や贈答など出費あり。親子や夫婦の間に細かな心配りが鍵。足腰精力減退、体重減に注意。

三碧木星の人の運勢

十二月筮一雷天大壮九二
一月筮一風火家人の初六

あれこれ用心が多いが意志強い頑張りで貫ぬき成果あり。何事も申請け合いをしないで。仕事は条件を聞く柔軟方針。カード類の清算と支払高を点検。体調は冷え、潜熱、急ぐと転倒、落下物防。お正月の祝い事、家族団楽で喜び分かたつ。初仕事から気を締め、今月の新業務受け入れる。知人の相談事にはお節介をさけ金銭面堅実に。胃炎歯の咬合、誤飲に用心を。

四緑木星の人の運勢

十二月筮一沢地萃の九五
一月筮一天雷无妄の六二

前半は停滞気味でも後半に好転。予定通りの処理が良い。忘年会参加気分快適、人との出会いを生かすとき。貴重品の取出しや財布開口は用心深く、纏れの愛情は急がず春を待つ。風邪と腰予防。日常面の予定が変わっても気にせず円満に。他人の世話は損得を考えず進めてみよう。本業守備がよく副業は不利益、金銭ミスあり。夫婦仲良く吉。不規則さと睡眠不足。

五黄土星の人の運勢

十二月筮一風沢中孚上九
一月筮一水山蹇の六一

平凡に見えても年末の用事が複雑に重なり神経を遣う。些細なことは詮索しない事。対人面は誠意を尽せば一段落、急用は最後の詰めが課題です。財布の口を固くして安全。循環器と頭部血行に注視。一月の運氣は漸進、焦りは禁物です。目標を小さく砕いたものと取組む仕事には余裕が必要。私事と家庭問題下旬に滞るので風を待つ。風邪や足腰、薬の副作用に注意。

六白金星の人の運勢

十二月筮一沢天夬の初九
一月筮一火山旅の六五

暮の騒々しさに負けず冷静慎重さを忘れずに。先手を握るより待つ身の我慢賢明さで安心。他人や家族へ不足や未熟さを責めず寛大に。仕事や金運マメ事含む。二輪車の事故、閑節、流感対策を。一月はのんびり心身を休める。後半は仕事や交際で外増え派手になりがち。展示会やセミナーなど役立ちが、旧友知人頼まれ事は問題残す。風邪、腎泌尿、腰痛に注意。

七赤金星の人の運勢

十二月筮一坤為地の六二
一月筮一地水師の上六

まず堅実方針で臨み背伸びをしない。手抜きが後日紛争事の原因。仕事上の条件や話の食い違いで不調。新企画は伸び悩むので急がず。金運は平凡、家族サービスが大切。筋肉や節々の手当を。一月は目標に向け積極的に進める。対人面は強くより妥協するのが作戦PRの効果が大切です。金銭は無駄や不意の出費あり。散歩や体操など健康法と消化と神経に用心。

八白土星の人の運勢

十二月筮一天沢履の九五

一月筮一火水未済の六五

最近までの不調の回復年末を明るく過ごす笑い顔、習慣や作法は従来通りの方法が吉。慌てる外は怪我のもと。車道より歩道に用心。仕事は好転し金銭は質素方針。ストレスや神経、胃腸管理。運氣は次第に好転するので計画案実行、文書と印鑑の扱い慎重に。友人から明るい情報と愛情面の満足。出会いのチャンス活用。気血の流れ、体温や呼吸法で健康維持を。

九紫火星の人の運勢

十二月筮一風水渙の上九
一月筮一地山謙の六四

平穏運。上旬は予定の変更や延期でも下旬に活気十分で予定は仕上るでしょう。年賀状の枚数が増えたり、意外な来客や新規買物が生じたり散財家族は信頼の糸結んで吉。風邪熱、頭痛と疲労注意。三賀日は平和日で安心初参りで幸福を願い夢がふくらむ。仕事は早々と舞込み幸先がよく家業に打ち込む。社交面はスムーズでも相手のプライドを傷つけずに。年末年始の疲れと胃腸系の養生を。

福田 有宵

九月有宵会報告

八川 林加

九月二十五日(土)

「足立区こども家庭支援センター」において、NPO法人岳易館・有宵会が開催されました。牧野有峰先生の司会進行のもと、第一部、第二部共に先生方が長年研究しておられる貴重な秘伝の数々を惜しみなくご披露頂きました。第一部は、天信堂神道運命学 山本真義先生による「数霊による運勢鑑定」のご講演が行われました。山本先生からは、研究のきっかけとなった書籍の一部を、今回の資料として会場の皆様にご提供下さいました。第二部では、福田有宵先生による「手相実技鑑定法」と、皆様が毎回楽しみにしておられます「易と気学による月運占断」のご講演を頂きました。福田先生は、「手相実技鑑定法」のご講演準備として、実際の手と同じ大きさの指や線を見て頂く為に、複数のモデルの方にカラーコピー機を利用して手の平を撮影して頂き、実際の手型と同じ大

きさの資料をご用意下さいました。会場の皆様に細かい線までを同じ条件で一緒に研究頂く為にこの配慮でございます。また、初学の方からベテランの方までが活用頂ける手相の基礎知識の資料も併せてご提供下さいました。皆様が同じ条件の元で秘伝の奥義に臨めます事は、大変恵まれた幸運な事ではないでしょうか。紙面の都合上、全てをお伝えする事ができない事が残念ではございますが、何卒ご容赦下さいます様お願い申し上げます。



第一部 数霊による運勢鑑定

天信堂神道運命学

山本真義先生

数霊の研究は、昭和六十年に出会った本から始まりました。数霊を時間

数として姓名、空間数は名前として、二本立てで研究して参りますと、それぞれに違った側面を発見する事ができ、今日の研究に至りました。本日は、その点についてご紹介させて頂きます。昭和六十一年に東京の日赤医療センターに二重胎児と言われた「ベト」と「ドク」の二人が入院しました。一人の身体に二人がいると言うこと。二人の生年月日は、一九八〇年二月二〇日です。つまり、昭和五十五年 数年の生まれとなりません。同じ身体をもちながら一人は元気でおり、もう一人は病気がなっている事です。生年月日も一緒である筈が、どうして違う運命になるのかについて研究を始めたのです。判断の基準になったのは、名前がもつ波動数です。一般的に、波動数は から まであります。では、「ベト」を英語で表記しますと、「V I E T」です。V=4、I=9、E=5、T=2で合計すると20となり、これを単数化すると2+0で になります。生まれ年の盤を見ると になります。生まれ月の

数理も ですから、年月が と 重なる場合には、裏側の陰数理となるの数理の方で判断していきます。 は二黒土星になり、二年周期に変化していきます。二黒土星年は、 と が破壊数となります。前年から、生まれ年から四回転目の 数周期にあたる、昭和六十一年に発病したことになりました。次に、「ドク」を英語で表記すると、「D U C」です。D=4、U=3、C=3で合計すると10となり、単数では となります。 の波動数は一年周期となります。通常の年盤と同じ動きになります。10は、五年、五年の周期で見えてきます。この場合、破壊数がない状態となります。つまり二人の違いは、「ベト」には破壊数があり、「ドク」には破壊数が無いという事です。同じ生年月日でありながら二人の違いは、言霊(音霊)にあった訳です。なお、「ドク」の方はその後一人で過ごし、平成二十年に亡くなっています。このような結果から、名前を命名する際には、生年月日にあった破壊数のな

い名前をつける必要があるのです。数霊は、姓名判断を始め全ての事象を鑑定する事ができるので。また、本年は、 数の年回りとなる為、寅年の反対側にある申の位置の と が破壊数になります。前年に と の波動数がある人は、今年には注意をする必要があります。

山本先生は、本年の破壊数 と が、最近の社会問題にどのように作用しているかについて、数霊による占断の奥義を「ご披露下さいました。破壊数を持つ方々による凶悪事件との関係など、その的確な占断結果にただ驚くばかりでした。普段何気なく口にしてる言葉にも言霊が宿っている事を改めて考えるきっかけとなりました。最後に、神社の大祓詞と数霊との深い関係性、神棚の祀り方についてもご教授頂きました。神棚を祀る高さには、三尺より上になるように祀るのが吉相であり、それ以下になると凶相になる事を実際の鑑定事例からご説明下さいました。初学の私には目から鱗の連続でしたが、楽しく理

解する事ができました。山本先生に心から御礼申し上げます。

NPO法人岳易館・有宵会ホームページ 設立報告



副理事長の佐藤宗暎先生から、PC版・携帯版のホームページ完成披露のご報告を頂きました。ホームページのURLについては、九月の有宵会便りにも記載をしておりますが、インターネットの検索ページから、「岳易館・有宵会」と入力の上、検索して頂いてもアクセスを頂けます。すでに一般のお客様からメールの問い合わせも頂いている状況となっております。会員の皆様には、メール鑑定を始め、得意な分野でのご協力を頂きたく思っていますので、よろしくお願ひ申し上げます。

第二部
手相実技鑑定法

福田有宵先生



本日は、二名の方に手相のモデルになって頂きました。今回は、モデルの方の手型をカラーコピーに取って頂きまして、皆さんにも見て頂いておりません。手相は、伝統の占法技術であり、古くは江戸時代に遡りますが、当初は東洋の手相学を用いていた訳です。明治に入ってからには西洋の手相学が入り今日の主流となっております。当時の頃から業界では、「手相学」であるのか、或いは「手相術」であるかについて議論されてきました。「学」という字は体裁が良い訳ですが、学問的な評価を受けていない所もあり、「手相術」として受け止められている面があります。さて、手は身体のだ

の位置にあるでしょうか。顔よりも下であり、足よりも上になります。そして大脳とも繋がっています。このように身体との位置関係についても考えていきます。そして、手のひらは「掌（たなごころ）」と書きます。手に心ありと、意味合いが深い訳です。その他には、「手紋」、「手理（韓非子の言葉）」、「掌典」、手のひらと甲の「手盤」、そして「掌文」という言葉があり、手のひらには司るという意味もあります。

昨日、手相は、雑誌、テレビなどで頻繁に取り上げられ、非常に人気があります。主に西洋の手相が主流になっており、90%を占めています。西洋の手相は、人格・性格・才能・個性など、個人を表す研究がされています。共通性を見出す手法が分かり易いのです。一方で東洋の手相は、個性を重視し、その人ならどうであろうか、という個人の味方にピントをあてる占法になっています。また、手相は、観相と合わせて学ぶ事が重要なポイントになります。手型

は七種類ありますが、大概は一つの手に二種類の型が交ざっている事が多く、そう簡単に判断が出来る訳です。女性の場合は、円錐型 尖頭型 四角型の三種類が代表的な型となっています。

一方、男性の方は、四角型がメインとなります。手相を見る時には、まず、手型がどのようなタイプであるかを見てから、次に顔の相を見ます。更に指を見ていきますが、指は、「末節（指頭）」、「中節（指先）」、「基節（指尖）」の三つに分かれます。相手の年齢に応じて指のどの部分に変化があるかを見逃さないようにしなければなりません。そして、指と丘の関係を見ていきます。では、実際にモデルの方々の手型を見ながら判断していきますが、最初に本人自身を表す中指を見ます。次に食指です。食指の様子から、開拓・独立する精神を持っているかを見る事ができます。その際は中指が常に基準になります。更に、中指の末節に対して無名指の長さを見ていきます。では、続いて拇指を見ていきま

す。拇指は身体の免疫力を示す所であり、更に小指との関係から親子関係を判断する事ができます。ところで、親子関係の判断では、頭脳線と生命線の始点の重なり具合を見ますと、どれ位まで親と一緒にいたかが分かります。生命線は、先祖、家系、実家の様子を表します。また、副生命線がある場合は、九死に一生を得る事象を示す場合があります。また、親だけでなく子供の頭脳線については、子供の頃から線がはつきりしている場合は、言葉が早くから覚える傾向を判断する事ができます。では、モデルの方を見ていきますと、ご本人を示す中指の指先が真っ直ぐです。生命線と健康線が手首側で交差しています。意思がしっかりし、几帳面な人にはこのような傾向が見られます。また、もう一人の方の手型は円錐型ですね。線の出方として、女性の方に多い円錐型と尖頭型は細かい線が出易いのです。しかし、四角型とヘラ型は細い線がほとんど出ないので判断が難しい点があります。こちらの方は、

左手の太陽線が長いですね。太陽線は、人が見てくれている状態を示し、相手が気に入ってくれている運を見ますので、組織的な付き合いありとみえます。反対に、自分が気に入っている状態を判断する線が運命線になります。モデルの方は太陽線が非常に長い状態から、周りの人から人気がある事を示しています。では、次に手の中央を見ます。ここは火星平原といい我が家の状態や、家庭運を表します。

左手の太陽線が長いですね。太陽線は、人が見てくれている状態を示し、相手が気に入ってくれている運を見ますので、組織的な付き合いありとみえます。反対に、自分が気に入っている状態を判断する線が運命線になります。モデルの方は太陽線が非常に長い状態から、周りの人から人気がある事を示しています。では、次に手の中央を見ます。ここは火星平原といい我が家の状態や、家庭運を表します。

火星平原は、別名「命堂」といい、顔で例えると額に当たる所になります。西洋の手相術でも重要視する所になります。その位置にホク口があるという点を考えますと、あまりよい意味での判断は行わないのです。ただ、プラストと見る場合は、ホク口が大きく艶があるかを見ます。もし、この様な特徴がみられる場合は、裏の稼ぎがあると見たり、一攫千金を狙う相があっ

たりと見る事が出来ます。また、財運に係した見方として、金星丘に膨らみがある場合は、身体を使つて稼ぐと見ます。枳かけ線の人は、蓄財の能力に長けている事を示します。

易と気学による
月運占断



福田先生のご講義は、長年のご研究の成果から、物の本にはない大変貴重なお話を頂きました。

本命 八白土星
月命 九紫火星
十月 地沢臨 六四
坎宮にきますと打つ手がないので待つことです。この二カ月は守りを固めればよいのです。しかし、運の方は、臨なので守りに回れない状態があります。また、大震の象であり、足腰上部の痛みに注意。何事も急いでしまう傾向があります。生活では大通りにも注意してください。

十一月 沢雷随 六二

随は二つの問題、方針がでます。どちらを選択するか重要になります。身近な人の言う事を聞いてしまふ事になります。また、予定がダブる事に注意しなければなりません。気管支、喉、歯に注意です。

本命 三碧木星 月命 七赤金星

十月 水沢節 九五

十月に決めた事を十一月に実行するようになりませう。節は、節々です。関節、首筋が張ります。細かく几帳面に仕事をします。九五は、上司、父親に気を遣う事になります。

十一月 天山遯 初六

十一月に見通しが付きませうが、天山遯の時は、自分のペースを守って厄介な事は避けるようにしましょう。乾宮六白の所では、発言力を強くせず、強調する事がポイントです。足元にも注意しましょう。

本命 二黒土星 月命 二黒土星

十月 風火家人 六二

今年、本命・月命共に大変な時期にあたります。仕事上では組織上の改変があります。十月は巽宮

に月破が付きますので、細心の注意を払う事が大切です。家族に目を向け、仲良くしましょう。

十一月 火地晋 六五

仕事上での取り巻きにうるさい人がいます。九四(部下)に気を遣うようにすればうまくいきます。月の中旬に書類関連の企画があります。喉の痛み、風邪に注意しましょう。

本命 五黄土星 月命 九紫火星

十月 山風蠱 九二

兎宮は一息つく所です。蠱は動きなしと見て、同じことを繰り返すと見まします。直ぐに改善が出来ないと見ます。特に月の中旬に伸び悩みますが、下旬に見通しがつくでしょう。また、好き嫌いが出て来ます。白黒を付けてはいけません。特に食事に文句を言わないようにしましょう。健康面では、消化器(腸)、坐骨が疲れやすく腰痛に注意が必要です。

十一月 山沢損 六四

十一月は山沢損ですから、ギブ&テイクです。お互い様の時ですから、ゆつくり行くことが大切です。

本命 八白土星 月命 二黒土星

十月 風地觀 初六

先立つと頭を叩かれませう。出ずものは余り出さなくてよいのです。また、厄介事があると我慢が出来ない時でもあります。柔らかな我慢をする事が大切です。観は、心で見

自分の判断に未熟な所があり、相手に受け入れられないのです。自分の判断ではなく、相手にアドバイスを求めましょう。

十一月 風雷益 六四

益の時は、交渉事などで条件を付ければまとまります。十一月は本人の気になる出来事があるでしょう。福田先生のご講義は、毎回新しい観点が盛り込まれ、必ず新しい気付きと発見が生まれて参ります。まるで知恵の湧水が湧き出ているかの様です。福田先生から賜った知恵の湧水が開運に繋がるよう、引き続き勉強して参りたいと思ひます。福田先生、貴重なご講演をありがとうございました。心より御礼申し上げます。

八川 林加

からだの中から

きれいになるのがいちばん

黒江 真帆先生



悪いものを出す

黒江真帆さんは、中国に古くから伝わる伝統栄養学を学び、からだに優しい食材や茶葉を研究してきた。現在は主に、テーマに合わせた、ブレンド茶を開発し、日本の文化や生活様式にあった健康茶や食材を提案している。

「いまは飽食の時代。中国ではシャと言うんですが、からだにいいものをとるより、からだの中から悪いものを出す(デトックス)時代。たまたまストレスやためてしまった栄養をいったん出してリセットし、いいものだけを少しずつ補う生活が必要だと思うんです。」

食欲にまかせて食べていると、今話題のメタボリック症候群から、心筋梗塞や脳梗塞といったコワイ病気に近づいてしま

「最近ではペットボトルの流行で、若い人たちもお茶を飲むことが定着した。それを一歩進めて、

テーマに沿ってブレンドしたリーフ・ティーを自分のためや、人をもてなすために飲んでほしいんです。」

美肌、ストレス、ダイエットは女性に人気の3大テーマ。それぞれのテーマに合わせ、日本の食文化にあった身近な食材などでブレンドするのが、黒江さん流だ。

自然体でおいしく、楽しく

「からだにいいシソや山芋、ハトムギなどをブレンドすることで、懐かしい香りがする。西洋のハーブも、フェネルはウイキョウだし、ターメリックはウコン、サフランは紅花と、日本で昔から使われてきた生薬です。」

中国ではそれぞれの体質や体調にあった食物を食べると病気になるという医食同源、薬食同源という考え方があり。テレビ番組「チャングムの誓い」でも、すっかりおなじみになった言葉である。 「体質に合わせ、寒が

りならニンニクやシヨウガを入れて調理し、暑がりならからだを冷やす冬瓜などを食べる。体質に合わない漢方薬でも副作用があることもあるんです。」

黒江さんが中国伝統栄養学に興味を持ったのは、医者で漢方外来をいち早く導入した亡きお父上の影響があるという。

「一人一人の個性や体質に合わせた食生活が、予防医学に通じることを知って興味を持ったんです。あまりマニアックに健康を考えないで、自然体で身近な食材でおいしく食べる。楽しく食べて、からだの中からきれいになる。これがいちばんですね!」



王妃と暮らして

田中 寛子

韓国最後の皇帝、李・垠殿下と方子妃殿下と共に働くことになったのは学校を卒たばかりの十代でした。歴史に疎い私はこの御夫妻が、歴史上の人物だとは露知らず、能生弁丸出しに対応してました。



昭和天皇の皇后陛下、良子様(なご)にそっくりな妃殿下が、従姉妹関係だということも、ずっと後になって知ったほどです。

垠殿下は十一才で留学という名目で人質同然に伊藤博文公に手を引かれ祖国を離れ、日本軍艦“満州”に乗船され、京城をあとにしたということです。が以来五十年余の年月は波乱に満ちたものであったようです。

片や方子妃は元皇族、梨本宮守正王殿下の第一王女として生を受け、国策の命により政略結婚の

犠牲となり、激動の運命に、ほんろうされていきます。敗戦後の臣籍降下で一

平民となったお二人が、私のような地方出の小娘と共に仕事をしなければならぬ現状には、どんなにか屈辱であったか。その頃の私は想像もしてみませんでした。

ただ、殿下は放心したように終日ぼんやりと部屋の中から空を仰いでたずんで居るだけで私には一度も言葉をかけてくれない。その頃の殿下が、心の病に苦悩していたことも後年になって知るわけですが、その夫と連れ添う妃殿下も、又、悩み折々、鎌倉の円覚寺に足を運び、仏門にすがって

いたようでした。しかし、見事なまでにその辛さを表に出さない妃殿下は、私に円覚寺迄の同伴を求め、車窓からの風景を見やりながら、話に心を踊らせていました。職場は神田の万世橋にありましたが、住まいは田園調布の閑静な一角にあり、広い芝庭の中に犬を放し飼いにしています。

た。長屋暮らししか知らない私には目を見張るような豪邸でしたが、お二人にとつては、それ迄の住まい(今の高輪プリンスホテル)からは一転しての落ち武者の心境だったよ

うで、付き人も(女中さん一人、運転手二人)たった二人に減らして心細い限りと言いい、何度も、私ごととき者までも、狩り出されていきました。

自家用車など、まだ誰も持てない時代に、一台の側近では不安だという高貴なお人の生きざまには、十代で親元を離れて大都会で自立せねばならない自分と照らし合わせ、日本の階級制の矛盾も身を持って味わったものでした。

ベッドにも驚きました。童話に出てくるようなベッドで泊まる夜は、窓に揺れるカーテンにも興奮してなかなか寝つかれなかつたものです。殿下は朝はトースト一枚とコーヒーマー一杯だけ。ここで、犬のお散歩ぐらいしか仕事がないと言

したこともありました。老境に入った運転手のTさんは長身の色男でユーモアがあり、私をいつも楽しませてくれる優しい人でした。

公務のチャンスがある限り、私を後部座席に乗せて都内巡り、一度丈、皇居内へ運んでくれた事があります。

Tさんに与えられたベッドは二段ベッドで私は、二段ベッドという物も、この折り初めて見ました。長身のTさんは、ベッドから足が、はみ出るので二段目から足をぶらぶらさせて、ピエロのようにおどけて見せるので、寝る前に必ず、この芸を見せてもらってから別室に移ったものです。

垠殿下が、ようやく故郷の韓国に迎え入れられたのは朴政権になってからの昭和三十八年の暮れだったと思います。担架で飛行機に乗せられる病床の殿下の姿を偶然、テレビで見つけて、飲ませていた息子の哺乳びんをポロリと落としてしまいました。「あっ。殿ア！」

を閉ざしたまま、羽田から旅立って行きました。どんなにか帰りたいか。韓国への旅は、意識のな

いままでしたが、故国の民衆の温かい心が、垠殿下の寂しかった胸の内を抱き止めてくれたことを、沿道に出迎えた人の波で感じた。方子妃は、のちに書いています。

垠殿下を亡くされてからの妃殿下とは、私は二度再会していません。侍女たちに守られての妃殿下の姿は、かつて見た妃殿下とは別人のような風格が漂っていて再び雲の上に登られたように感じました。(旧姓 永野・能生出身)

子供のころ、父との銭湯通いが日課だった。湯船の中で、百まで数える父の朗々とした声を、弟と一緒に聞きながら、一日の終わりを感じて入っていたが、小学校入学のころ、男湯にただ一人浮いている女の自分に疑問を感じて、自ら父との入浴を拒否した。以来半世紀以上も父と

の入浴場面を持つことはなかったが、この春二か月間を父の介添えのために帰郷して、背中を流す時間を持った。

九十歳を超えた父の体は小さくなったが、凛として優しい。湯につかっている時間が最高という『感謝、感謝』を繰り返し、お経が出る。

湯船から首を突き出して唸る。『ありがたやありがたや』と。脱衣場でドアにつかまり、壁に手をかけ、下着をまとうのがやっとの父が、放心したように叫ぶ。『あしたも、生きて目が覚めそうだ...』

本紙の『おやじの背中』を読む度に、父の背中とダブる。あの二か月の時間を、この先も何度でも繰り返して、父の背中を洗ってやりたい。この文章は朝日新聞平成九年十二月二十七日に掲載されました。



岳易館・有宵会 研修旅行に参加して

若林 シマ

今年で八回目となる岳易館・有宵会の研修旅行は、奥飛騨・新平湯温泉と高山の旅です。目的は正式参拝。お教室を飛び出して実践に触れる機会です。お寺ではご縁をいただくといいますが、神社では、ご縁といっています。神から発信されているメッセージをどのよう受け止めるか。実験を通して、飛騨の国神の杜と呼ばれる古神道、山岳修験の聖域、聖地で、神の声を聴き、お姿を観ましようという研修旅行です。

晴れ渡る早朝七時半、上野公園口に集合し、バスにて出発しました。乗り込むとすぐにお結びと温かいお茶が用意されていました。また、奥飛騨の寒さに備え、ホッカイロが全員に配られ、至れり尽くせりです。手際の良い幹事さんに感謝するとともに、今後の不安は一気に吹き飛びました。

昼食は、冷たい豊かな水をたたえたワサビ田と

紅葉に染まった山々の中、安曇野御膳をいただきました。そして、いよいよ穂高神社での正式参拝です。

車中、穂高（ほたか）神社参拝で卦を立てたところ火水未済九四（半田晴詠先生）であったという話から、福田先生が読み解いてくださいました。

火水未済九四 火（か）水（み） かみ、神。火と水の神様がいますよ。

変爻 山水蒙 蒙は、子供 学問。山水を山の下の水として、四爻で胸のあたりで手を合わせる姿を御滝行と見ます。

御滝行による神通力を得る水の神。火の神を探しなさい。行かないとまだわからないというメッセージです。

穂高神社の御祭神は、穂高見神、綿津見神、瓊々杵神、天照大神、安曇連比羅夫命は、安曇氏中興の祖といわれ、白村江の水戦で戦死。御船祭はその命日です。古事記に記載されている海洋民族である安曇族は、海部の丘上がりといわれ、宝物に鍬があり、争いをや

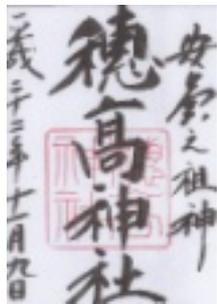
めて、子孫繁栄を願う農耕民族として山に入ったようです。山奥の御船祭はとても神秘的な雰囲気を感じさせてくれました。

境内には、三つの御本殿があり、二十一年に一回、式年遷宮が行われ、常に新しい御宮が中心にきます。新しい木の香りの中、底から響く太鼓、軽やかな笛の音とともに巫女舞を楽しみました。にこやかな神主の方が印象的な穂高神社でした。

正式参拝と同時に各人がご朱印をいただきました。ご朱印は、御祭神、御本尊のお姿を具象化したもので、文字や絵で本人にメッセージを伝えます。

手書きによるものなので、それぞれの文字の配り、筆勢、文字位置から、願いがかなえられるかまた、対処はどのようにしたらよいかを観ます。

わたくしがいただいたご朱印を参考に左記に添えます。



以下福田先生のご朱印の読み方の解説です。「神」という文字が一番大切で、次に穂の中の「心」と、「高」の字が大切な手掛かりとなります。また、四文字である為、上から春夏秋冬と読み取ることもできます。

この時期、明年の様子をうかがうのが一般的であるようです。

今回は三種の違う筆跡を見ることができました。これは穂高神社の御祭神たちからのメッセージが各々違うことに起因している様です。福田先生に車中、各人、ご朱印帳の実践鑑定をしていただきました。いただいたメッセージはとても有意義なものでした。

バスは ダムを超えて奥飛騨へ。ここで、半田晴詠先生の即興短歌を御紹介します。

雲（みぞれ）降る
紅葉の街道登りゆく
出湯（いでゆ）の宿へ
初雪誘（いざな）う
夕食の宴会場では、福田先生が、用意してくださったなぞかけ問答で盛り上がりました。

財布とかけ、と福田先生の問いかけに、中城さんが、「世にはばかる旅がらす」と答えました。その心は、予め20まで福田先生が答えを用意してあるので、中城さんが番号だけを答えます。これが福田先生流大喜利。七番。なんと。

半田先生が七番を読み上げます。銀行カード、残高を見間違えて大慌て。あまりにピタリの答えに皆びっくり。さらに、景品を用意した幹事は、旅がらすという最中菓子を用意していたために、またまたびっくり。彼女のすわっていた座席の番号が37 火山旅。

偶然の一致のように思われる現象ですが、実は、伝えたいメッセージがあるのだと思いました。

お酒も入り、舞台の上では、カラオケ、ダンス、有宵会出し物と大いに盛り上がりました。薬師の湯といわれる温泉は、鉄分を多く含んでいて甘い味がしました。露天風呂は気持ちよかったです。芯までほかほかしました。翌日の朝食はとも美味しく、大好評でした。そして、飛騨一宮 水無

神社 正式参拝です。修抜（しゅばつ）を行うといいです。私たちは正装で臨みます。ここでもご朱印をいただきました。一宮とはその國、地域を代表する一番の神社です。天皇家とのつながりがあり格式高い神社です。お祓いの儀式、礼儀、祭式は、格式高く大変丁寧な印象を持ちました。ちなみに、「夜明け前」の作者である島崎藤村の父は、水無神社の宮司であり、その小説の中で格式高い様子が写實的に描かれています。

神社では、お水とりをしました。お水は、祓い詞とともにいただきます。今回は、方位を参考にしながらも、どなたにもいただけるよう、御神水として用意いたしました。

容器は、光を通さないものを用意してください。黒いカバーをかけるのもいいでしょう。九星を一巡する意味から、十日ほどで飲みきる様、お水をいただいでください。

その後バスの中で、神様のお下がりのお神酒をいただきました。心を分けていただくとの意があります。なお、直会（なお

らい)は、一拍手してか
らいただくのが、心得で
す。

そののち、奥の宮 御神
体である、位(くらい)
山へ、山本真義先生の案
内で行くことができまし
た。そこで山本真義先生
に教えていただいた奥秘
伝の儀式は、ご希望が多
かったために改めてここ
で紹介します。

奥秘伝の儀式
三礼 四拍手 一礼
を公開してくださった
山本真義先生に心から
感謝御礼申し上げます。
まず三礼します。(天・
人・地の意)

胸のあたりで合掌 次に
その手を天へ向けてつき
上げます。

両手を大きく広げ、体が
十字になったところで、
手のひらを天へ向けます。
次に手の甲を返して十字
のまま、地の気を受けま
す。

そして、四拍手 (現
(頭)界、幽界、霊界、
神界の意)
一礼 いただきます。
以上

です。
今回なぜ奥飛騨であつ
たのか。
水天需 九二より薬師の

湯。高山市奥飛騨温泉
郷 新平湯温泉 奥飛騨
薬師のゆ本陣

風沢中孚上九 食べ物
が美味しい。但し、天候
不順あり。

実際は、半田先生の短歌
そのままに、参拝中は目
の覚めるような美しい紅
葉を楽しみ、バスに乗り
込んだ頃より、雲(みぞ
れ)、初雪を眺め、バス
の運転士さんの技術で無
事奥飛騨に到着したので

した。翌日は、聖地独特
の冷たいピンと張った空
気ながらも、晴れ。食事
も美味しく、飛騨牛に朴
葉味噌を堪能しました。

宿には二つの源泉があり、
薬師の湯には、もう少し
浸かっていたかった思い
です。この旅行では、ご
朱印の中に神仏のお姿が
あるという大発見があり
ました。みなそれぞれに
ご祭神からのメッセージ
を受け取り、充実した時
間を過ごしました。

平成二十二年十一月九日、
十日の一泊二日、参加総
勢四十二名、全員が良い
印象の想い出を持って、
無事に過ごしてまいりま
したことを報告いたしま
す。(若林シマ 記)



『三鷹国際交流フェス テバル』に参加して

伊藤 璃香

去る九月二十六日(日)

快晴。二十一回国際交流
会は、三鷹の井之頭恩賜
公園で開催され、朝八時
頃には会場は慌ただしく、
国際色豊かに南米やアジ
ア圏の国も参加。

仏蘭西・独逸・北欧・
東欧・亜米利加と様々で
した。驚くばかりの活気
にあふれ、南国の香りや
肉鍋の匂いが漂って空腹
を刺激するほどの強烈さ
でした。他に民芸品、衣
料品、きらびやかなアク
セサリー等華やかに目を
引くものが並んでいまし

た。
私達のテントは佐藤理
事の生徒さん安藤氏が早々
と張り終えて、準備はO
Kです。

占いコーナーに幟の旗
を立てブルーの色は目立
つもので堂々の風情でし
た。

四席の中央に福田先生
佐藤先生の二席、両側に
女性二名の配置ですが、
日頃は女性の人気が高い
のですが、男性陣にはど
んどん並ぶので？

オーラの光が出ていた
のでしょうか…
そこで均等に並んでいた
できました。

国際的なので、言葉の
通じない方が見えたら、
どうしたら良いかと不安
でしたが、関係者が身振
り手振りで何とかなりま
すとのこと。一安心

福田先生は相談者の名
前も生年月日、何も聞か

ずに手相だけだけの鑑
定、ポイントをどこに置
くのでしょうか…

好評の内に四時、時間
切れの希望者を残して終
了。熱気に包まれて出演
者の先生方にご健闘を頂
きました。



残念がっていた方には
十二月まで有効の『無料
鑑定ハガキ』を配り了解
いただきました。岳易館・
有宵会がNPO法人とし
て初の参加です。出演者
が参加者へ日々のアドバ
イス、生活の知恵などを
お話しして、たいへん喜
ばれました。

この度は佐藤先生の生
徒さんにお世話になりま
した。生徒さんの一人安
藤氏はこのイベントのス
タッフとして活躍してお
いの方です。ご尽力を
いただき有難うございま
した。

伊藤 璃香

松戸 まつり
去る十月二・三日の両
日、第三十二回松戸まつ
りが開催されました。
今回は『宇宙まで届け・
松戸からのメッセージ』
と題されたテーマでした。

有宵会としては既に二
十年の歴史を刻んでまい
りました。NPO法人岳
易館・有宵会としては今
年、初めての参加となり
ました。

この松戸まつりでの鑑
定会を楽しみして居られ
るお客様も年々増えてい
るようです。

今年も先生方のお席を
六席設け、交代で鑑定致
しました。午後四時の最
終時間まで人並みが途切
れることなく無事終了い
たしました。

参加いただきました先
生方お疲れ様でした。相
談者数は延べ三百名になっ
ているかと思えます。

佐藤



『猿ぼぼ』

高山に行くとき一番先に目につくのが赤いお人形。なんでも『猿ぼぼ』という名前の縁起物だそうです。

高山の土産の定番の一つ、各お店に軒なみ並べられています。

飛驒の言葉では、赤ちゃんのことを『ぼぼ』と言います。『猿の赤ちゃん』という意味になるのでしよう。

何故赤色の『さるぼぼ』が多いのかは、昔天然痘が流行した頃赤い布を付けてると、病気になるという事で、赤いあまり布で子供にお人形を作った、というのが始まりらしい。

そういえば福島にも赤ベコ、熊本にも『赤かんべ』する首降り人形がありましたね。

同じ考え方ですかね。赤は古くから悪霊払いによく使われていました。

そして作られた人形が『猿の赤ちゃん』のような姿なので『さるぼぼ』と呼ばれるようになったと言われています。今でも雛祭りのときに

は病気になるないようにと飾る家が多いと聞きます。

災いが去るように『サル(猿) 家内円満・良縁・子縁』

『エン(猿) 子宝・安産』猿(一般的には犬)も安産

人形に顔が無いのは、その時々『さるぼぼ』を通じて自分の気持ちを映す為なのではないだろうか。

時には笑っているように。悲しいときには泣いているように見える。

その日その時に違った表情が感じられるように、作られているように思います。

もし『さるぼぼ』を買われたら、いつもさるぼぼが『笑っている』ように見える楽しい人生を送って下さいね。



日和山、嶽まわり

旧制新潟高校の寮歌ではないですが、歌い継がれてきた歌があります。

面白い言葉ありましたのでご紹介。

一つは、「春はうらうら日和山」と歌われている日和山です。全国の方々の港に、船頭さんが日和見をした日和山があります。

辞書を引くと日和見の第一義は『天気模様を見ること』で、次に『事のなりゆきをうかがって去就を決しないこと』と

なっています。航海・登山など未知の危険が前途にある行為は、日和見に徹する必要があります。

もうひとつは秋に詠まれている『やるせないぞ嶽まわり』

この言葉は江戸時代の『北越雪譜』に『胴鳴り』という言葉とともにでており、川端康成さんの『雪国』にも、『この国

ではこの葉が落ちて風が冷たくなるころ、寒々と曇り日が続く。雪催ひである。遠近の高い山が白くなる。これを嶽廻りといふ。また海のあるところ

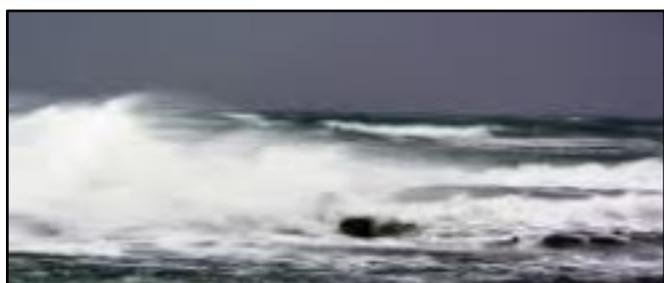
は海が鳴り、山の深いところでは山が鳴る。遠雷やうである。これを胴鳴りといふ。嶽廻りを見、胴なりを聞いて、雪が遠くないことを知る」とあります。

この胴鳴りはたぶん時雨雲の雷鳴でしょう。

この頃は太平洋側で晴天の日に、日本海側で雷注意報が出ていることがよくあります。

やがて雪に包まれて『佐渡は寝たかよもう灯りは見えぬ』という季節がやってきます。

季節しみじみ辞典より



事務局だより

次回の例会

平成二十三年一月二十九日(土)

午後一時十五分開始

『足立区子ども家庭支援センター』にて開催

福田先生による年鑑の解説

例会後 新年会予定

平成二十二年の有宵会も十一月で終了。NPO法人として出発の新しい一年でした。

来る年も皆様と共に勉強し向上して参りましょう。

少々早めですがお元気で良いお年をお迎え下さい。

有宵会九月の例会は六十七名の方が参加されました。

去る十一月九日・十日に行われた第八回研修旅行も好評のうち無事終了致しました。

追伸 二十三年二月豊四季の諏訪神社様へ初詣に行く予定をしております。

大宮司様は白寿を迎えられます。

そこで各教室もそれぞれ初詣を予定しています。

注 一月の有宵会は五週の日曜日になりますのでご注意ください。

事務局 伊藤璃香

編集後記

今年一年ご購読ありがとうございました。

また来年も宜しくお願ひ申し上げます。皆様からのご意見をお待ちしております。

佐藤